

令和6年度 学校経営について

安来市立島田小学校

◇しまね教育魅力化ビジョン基本理念<計画期間 令和2年～令和6年度>

「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな 人づくり」

育成したい人間像

- ◆学力を育む；自ら課題や展望を見出し、粘り強く挑戦し学ぶ人
- ◆社会性を育む；人とのかかわりやつながりを大切にし、新たな社会を創造する人
- ◆人間力を育む；自然や文化を愛し、自他を共に大切にする優しく強い人

◇安来市教育大綱

「ふるさとを愛し 未来をたくましく切り拓き 社会に貢献する 心豊かな人づくり」

◇教職員、保護者や地域の願い

- ・進んであいさつをする人に育ってほしい
- ・自ら考え 学びあい 認め合う人に育ってほしい
- ・相手を思いやり 一生懸命取り組む人に育ってほしい
- ・ふるさと島根を大切にする人に育ってほしい

1 学校教育目標

『しなやかな感性をもち、真剣に学び、未来に向かう島田っ子の育成』

- ・しなやかな感性→多様な価値観をもつ人々にふれ、相手を理解し尊重する…
- ・真剣に学び→主体的に学ぶ、対話を通して学び合う、考えて行動する…
- ・未来に向かう→やってみる、挑戦する、…

2 めざす学校の姿

～主体性を育む学校～

3 育てたい児童の姿

<「重点的に育てたい力（資質・能力）」>

- ①**んげんに学ぶ人 <聴く力・考える力・表現する力>
- ②**わりの人に思いやりのある人 <気づく力・認める力・行動する力>
- ③**くましく 挑戦する人 <やってみる力・続ける力・乗り越える力>

4 めざす教職員の姿

- 自ら学び続け、児童の可能性を引き出す教職員
- 自らの人権感覚を磨き、豊かな人間性あふれる教職員
- 「チーム島田」の一員として協働する教職員

5 本年度の重点

キーワード「子どもの主体性を育む」

(1) 確かな学力を育む授業実践と研究推進～子どもが自ら学ぶ授業づくり～

- ◎これまでの実践とICTを組み合わせることで、主体性を引き出す教育の質の向上につなげていく。
- ◎「主体的」に課題を見つけ、その解決を目指す授業展開を工夫するとともに、振り返りの時間を大切に扱う。
- 学校司書や司書教諭と連携をし、「学習センター」「情報センター」「読書センター」機能を充実させ、学校図書館活用教育の充実を図る。

(2) 子ども同士のかかわりを大切にし、思いやりの心を育む教育活動の推進

- ◎教育活動全体で、人権教育・道徳教育・特別支援教育の充実に努め、多様性の尊重を図る。
- ◎子ども達同士がよりよい人間関係を築けるように縦割り班活動や学級活動の充実を図り、社会性を育む。
- 全ての子どもを対象とする発達支持的生徒指導を積極的に進め、子ども達の自己肯定感を高める。

(3) 挑戦する心を育む教育活動の推進

- ◎自分でめあてをもたせ、継続的な体力づくりを進めたり、物事に挑戦できる場や環境を設定したりする。
- ◎児童集会を定期的で開催し、全校の前で発表する機会を設定する。

(4) 地域に開かれ、地域に根ざした教育活動の推進

- ◎地域支援者との調整を行い、地域の特色（ひと・もの・こと）を活かし、ねらいを明確にしたふるさと教育や総合的な学習の時間等の教育活動を推進する。
- 安全指導・安全教育の推進、さわやかネットとの連携により子ども達を守る危機管理体制を確立する。

(5) 保護者と連携・協力して子ども達を支える取組の推進

- ◎子ども達が進んであいさつできるようにPTA活動と連携した取組を行う。
- 学校だより等の情報発信を行うことで、学校教育の理解を推進する。
- 学習に向かう基盤づくり（家庭での対話や基本的な生活習慣の定着等）の重要性について理解と協力を求め、連携した取組を推進する。

(6) 職員が協働し、自己研鑽に努める学校づくりの推進<学び続けられる環境づくり>

- ◎積極的なDX化を図り、「より良い職場環境づくり（働き方改善）」を推進し、心身ともに健康な状態で子どもの前に立つ。
- 温かく、思いやりがあり、心理的安全性の高い教職員集団となる。
- 校内研究による自己研鑽や修養を図り、学び続ける教師であり続ける。